2016 希望郷いわて国体　2016 希望郷いわて大会
広げよう 感動。伝えよう 感謝。

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会情報

おもっちニュースレター 第14回

国体会場での「おふるまい」提供団体を募集！

希望郷いわて国体の開催期間中、全国から訪れる選手や観客の皆さんを温かく迎えるため、郷土料理などを提供する「おもてなしコーナー」を設置します。

そこで、市の食材を使った「おもてなし料理」や特産物などを提供していただけるグループや団体を募集します！　県内外から訪れるたくさんの人に、「ふるまい」を通じて本市の食の魅力を発信しませんか？

■設置日程　10月1日㊏～10日㊗の奥州市競技開催日

競技名／会場	10/1㊏	10/2㊐	10/3㊊	10/4㊋	10/5㊌	10/6㊍	10/7㊎	10/8㊏	10/9㊐	10/10㊗
ボクシング／水沢体育館						●	●	●	●	●
バスケットボール／市総合体育館（Zアリーナ）							●	●	●	●
バスケットボール／江刺中央体育館							●	●		
ウエイトリフティング／江刺中央体育館	●	●	●	●	●					
卓球／市総合体育館（Zアリーナ）		●	●	●	●					
馬術／水沢競馬場		●	●	●	●	●				
弓道／水沢弓道場							●	●	●	●
カヌー／胆沢川特設カヌー競技場							●	●	●	●

※1日を単位に希望日と会場を選べます（希望日が重複した場合は調整）

■提供数量
1日当たり200～300食

■募集条件
・郷土料理や市産食材を使った料理、特産物などを提供すること
（例：市産リンゴや奥州はっとの提供、餅つき披露・ふるまいなど）
・搬入、搬出、調理、配布を無償で行うこと
・料理の食材費や容器などの費用は実費相当額を実行委員会が負担
※1日当たりの上限額あり
※食材費などが高額な場合は採用できない場合あり
・おもてなしコーナーでの運営活動に関する保険は実行委員会で加入

■申し込みの流れ
電話で問い合わせ ➡ 実行委員会と協議 ➡ 申込書の提出 ➡ 競技会場でのふるまい

■募集期間
4月28日㊍まで

■問い合わせ
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会奥州市実行委員会事務局（☎㉟2111、内線353）

▲▼リハーサル大会でのふるまいの様子

協賛企業のご紹介
（27年12月）

㈱水沢農薬（金一封）　（敬称略）

頂いた協賛金は、大会の広報、市民運動の経費として活用します。ありがとうございました！

“見て楽しい”国体情報が盛りだくさん！
ホームページやフェイスブックをCHECK！
■HPアドレス　http://www.city.oshu.iwate.jp/htm/kokutai/
※市公式サイトのバナーからもアクセス可能　奥州市　国体　検索

いわて国体・いわて大会まで8カ月

体調や眠り心地を聞きながら枕を調整していく

キラリ輝く奥州人 28

生まれ育った地元だから人もまちも元気にしたい

千葉 俊哉さん（36歳）＝水沢区字高屋敷＝

代々続く寝具店の長男として生まれ、幼少期は店が遊び場だった。大きくなるにつれ家への反発心も生まれたが、関東の大学へ進学した時に地元の良さにあらためて気付き、家業を継ぐことを決意。県外の寝具店で修行し、26歳の時に帰郷した。

「健康は食事と運動、そして睡眠から」と語る俊哉さんは、睡眠に関する勉強を重ね資格を取得。〝信頼できる眠りの相談所〟を目指し、眠りに悩む人の相談に応じている。

一方で「自分が子どもの頃のような楽しいまちを――」と地域の活性化にも情熱を燃やす。修行中に出会ったタウン誌に感銘を受けてノウハウを学ぶと、帰郷してすぐに当時創刊の動きがあったフリーペーパー〝Oh!Shun（オー シュン）〟の立ち上げに参加した。その後、奥州商工会議所と水沢青年会議所に入会。数々の町おこしイベントに携わっている。

「親や先輩がやってきたように、次は自分たちが奥州市を盛り上げていきたい」――その表情には、ふるさとへの思いが溢れている。

ちば・としや◎昭和54年、水沢区生まれ。75年以上続く水沢区の寝具店「快眠館　乙女屋」専務。西川産業㈱のスリープマスターと（一社）日本睡眠教育機構の睡眠指導士上級の資格を持つ眠りの専門家

〈今月の表紙〉

ひめかゆスノーフェスティバル2016が1月24日、胆沢区のひめかゆスキー場で行われました。シーズン当初は雪不足に悩まされましたが、この日のゲレンデは前日からの降雪もあり抜群のコンディション。太陽も顔を出し、絶好のスキー日和となりました。

写真はモービルトレインの1こま。スノーモービルが引くそりは子どもたちに大人気で、菅原夏帆ちゃん（5）＝水沢区＝は「楽しかった。また乗りたい」と、列に並び直していました。餅つき大会などのイベントも行われ、訪れたスキー客を楽しませました。

市民と行政をつなぐ情報紙
広報 おうしゅう
Vol.120
Public Relations Magazine Oshu City
2016 2

CONTENTS

2　キラリ輝く奥州人
3　おもっちニュースレター
4　【特集】伝えゆくひぶせの心――日高火防祭・300有余年の歴史絵巻
10　百歳おめでとう
12　知って防ごう くらしのトラブル
14　成人式 グラフ
16　宝くじ助成で地域づくりを！ 姉妹都市 掛川だより
トマス・アンナの あんなことこんなこと
17　市政ズームイン
18　まちの話題
20　夢トーク 青春讃歌
21　雨の日も晴れの日も 市長コラム「おうしゅう羅針盤」
22　我が家のアイドル 子ども喜ぶ人気メニュー
23　子そだて広場 子そだて行事予定
24　情報あらかると
28　奥州遺産

地域の個性が
ひかり輝く
自治と協働のまち
奥州市